



四国旅日記～その3～



こんにちは。院長の梅津由子です。

今年の夏も昨年をしのぐ猛暑となりそうです。適切なエアコン使用や水分補給など熱中症対策を忘れず、暑さを乗り切りましょう。

さて、今回も6・7月号に引き続き5月の連休に訪れた四国のお話の続きです。徳島県鳴門市とくしまけんなるとしに向かって順調に車を走らせていた

ところ、携帯に着信。何かと思えば強風のせいで遊覧船が欠航となった旨の連絡でした。前もって海中の渦の様子が間近で見られる水中観潮船すいちゆうかんちようせんを予約

しておいたのがっかり…。でも、さすがにこの風ではなあと気を取り直し、「渦の道」という鳴門海峡うすみちに架かる大鳴門橋なるとかいきょうの橋桁内おおなるとばし（車道の下）に造られた海上遊歩道に行くことに。遊歩道は全長450m。網構造のフェンスからは潮風や波音をまるで屋外にいるかのように感じる事ができます。結構観光客の方でにぎわっていましたが、海上45mに架かる橋は、さらなる強風にさらされて歩くのも一苦労。



渦潮観測地点うすしおでも渦を巻く潮は確認できず、強風による白波が立つばかり。めったにない強風を体験し早々に引き上げました。

翌日も小雨の降るあいにくの天気でしたが、最終日の予定は「大塚国際美術館」おおつかこくさいびじゅつかん。ここは、大塚グループ（ポカリスエットなどの大塚製薬もこの傘下です）が設立した日本最大級（延床面積 29,412 m²）の「陶板名画美術館」とうばんめいがびじゅつかんです。（陶板名画とは、陶器の大きな板に原画に忠

実な色彩・大きさで作品を再現したもの）館内には、古代壁画から世界26ヶ国の美術館が所蔵する現代絵画まで至宝の西洋名画1,000余点が展示されていて、ここをめぐるだけで、世界の美術館が体験できます。圧巻はシスティナ礼拝堂れいはいどう、空間が丸ごと再現されていて目がくらむよう。（数年前のNHK紅白歌合戦で米津玄師が「レモン」を披露、中継したところでした。）そのほか、「モナ・リザ」や「真珠の耳飾りの少女」、ピカソの「ゲルニカ」など、だれもが知る名画が目白押しです。世界各地に点在するゴッホのヒマワリを比較鑑賞したり、ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」ばんさんの修復前後を比べたりと、ここならではの見方ができて、美術館巡りが大好きな私にとって夢のような場所でした。



3泊4日四国旅行もこれにて終了。四国を深く知る旅とはいかないまでも、美しくおいしい楽しい四国を満喫できました。日本各地でインバウンド需要が盛んですが、四国は思ったほど外国の方はいらっしやらず、落ち着いた雰囲気ディーブでゆっくりできました。次回はもっとdeepな四国を味わってみたいものです。（裏面のおまけコーナーもお読みください♪）

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、目の健康に関する情報や、耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



～コンタクトレンズ情報～

くっきり
コンタクトからの
お知らせ

アキュビュー史上最高の
快適性と潤いの1DAY

オアシスMAX



ショップ店長



アキュビュー最高峰の1 day レンズ「オアシスMAX」が新発売！遠近両用もあります。ティアステイブルテクノロジーというアキュビュー独自の製造工程により、保湿成分がレンズ全体に行き渡り、なめらかさを保ちます。涙液が安定することで、まばたきの際の摩擦が減り、1日中快適なつけ心地をキープします。

また、見え方の質に影響するとされる散乱しやすい短波長光の透過を低減。短波長光（380～450nm）を約60%（遠近両用では55%）以上カットすることにより、色鮮やかで快適な見え方を目指しました。

遠近両用レンズでは、瞳孔の大きさの違いに最適化したレンズ設計になっており、一人ひとりの異なる瞳孔の大きさに配慮して、遠くを見る部分から近くを見る部分までの度数を適切に配置しています。試してみたい方は、お気軽にスタッフに声をかけてください♪

<アキュビューHPより参照>



熱中症に気を付けて！
めだまいいきいきライフ！



～編集後記～

夏は熱中症予防のためにもこまめな水分補給を心がけましょう。院内ではウォーターサーバーをご利用いただけるほか、ショップでアイスコーヒーをご用意しています。コーヒーがお好きな方、ぜひお気軽にショップスタッフにお声かけください♪

YASU・ビビ・まめちよ



四国旅行で買ったもの

四国旅日記
おまけコーナー

- ① 愛媛から砥部焼(とべやき)の箸置きとお茶碗
- ② 高知から竹製の細かい浮彫(うきぼり)のあるティッシュケース
- ③ 徳島からゴッホのヒマワリの複製画

